

広島市立高等学校総合文化祭に参加しました。

1月8日(水)から12日(日)の5日間にわたり、西区民文化センターにて開催された第32回広島市立高等学校総合文化祭ステージの部に参加しました。

演劇部は12日(日)に、生徒による創作劇「アビスナイトメア～醒めない悪夢～」を上演しました。この脚本は広島地区大会で1作品のみに贈られる「創作脚本賞」を受賞したものです。

地区大会での反省をもとに、よりリアルで迫力のある舞台を目指し、2か月間、練習を続けてきました。観劇した方たちから「素晴らしかった」「緊迫した状況が伝わってきた」との声をいただきました。自分たちにとっても大変満足できる上演となりました。



←10日(金)のリハーサル。
練習室での発声・確認の後、
照明・音響とのタイミングを
合わせる練習を行いました。



←本番前の楽屋。
意外と落ち着いていて、
談笑する余裕がありました。

開幕直前。時間ギリギリまで
動きや台詞を確認します。↓



たくさんの方に観劇
いただきました。
お陰さまで、よい上演と
なりました。